

# アートの本棚 通信 NO 1

2014 11 28

北高夢ロード実行委員会

## お知らせ

・滝部下市「笹尾商店 アートの本棚」で図書の貸出しをしています。簡単な手続きです。どうぞご利用下さい。

・貸出は無料です。・一人で貸出・返却の手続きができます。・貸出は「貸出登録表」への記入の後、図書に挟んである2枚の短冊のうち、青い短冊に帯出年月日と氏名を鉛筆に記入しファイルにいれ、ピンクの短冊には返却期限日を鉛筆で記入し、帯出図書に挟んで持ちかえります。詳しい貸出要領・返却要領は店内に置いてあります。

・通学路での貸出用傘の総数は343本になりました。サンデンOBの北高S38年卒藤田至氏ほか北高同窓生の方々の支援をいただいています。

・アートの本棚についてのお問い合わせ (080-5230-6032) 携帯 岡崎  
図書紹介(1)「浮世絵名作選集 歌麿I」山田書院 1967<図書番号202>



針仕事 大判 版元 上村

## 解説抜粋

布をひろげてみたり、透かしたり、また寸法をはかったり、新たに物を作りだそうとして働く女性たちの姿は、いかにも楽しそうである。布を高く上げて透かしている母親の顔が、布を透かして見える効果は、版を重ねて印刷してゆく木版画特有の技術的特色を最もよく示すものであり、膝にまつわる赤子の姿も、歌麿が教訓ものとして多く描いている母子像とちがって、きわめて自然である。

## 私の鑑賞

女性の美しさが生活の一部として表現されています。幕府の方針に沿わない絵を描いたとして、入牢3日手鎖50日の刑に処せられた歌麿が見出した一つの道だったのでしょう。どの状況であれ自分の追求すべき方向を捨てない芸術家の魂を感じます。(S.O)

図書紹介（２） セザンヌ展 国立西洋美術館 1974<図書番号79>



ミルク容れのある静物 1900頃

解説抜粋

晩年の代表的な静物画の一点。五個のりんごをもった皿はわざと傾けておかれ、そのためりんごは左前方に転げ落ちそうな感じがしないでもない。(池上忠治)

私の鑑賞

物と物が互いの力を及ぼし合っていて、緊張関係にあります。数学で言うと、集合の要素相互の構造を考えて群論が始まることと同じですね。大変な精神的なエネルギーを使った絵です。(S.O)

行事報告

・豊北高校文化祭参加「ようこそ先輩」6月8日（日）

昔ばなし・紙芝居 北高S38年卒 村島澄子さんに語り部の実践をしていただきました。手遊びも教えていただきました。

・アートの本棚開設1周年記念 アートポスター展・シンポジウム・ひと箱古本市  
8月27日（水）－28日（木）太翔館（豊北歴史民俗資料館）



波多野宏之氏所有のパリの美術館・博物館のポスターにフランスの芸術環境の豊かさを味わいました。「3歳から103歳までの美術館」波多野宏之氏、「作品について」川原一夫氏、「68歳からのアート挑戦」岡崎新太郎氏、「タマヨのふるさとメキシコ」木本信昭氏の御講演をいただき、続いて「地域社会再生とアート」のテーマで話し合いました。古本市は会員が市民の方々に読んでいただきたいものを提供しました。

・豊北高校図書館・読書週間 10月27日（月）－11月9日（日）図版展示



2週間の読書週間に豊北高校の図書館に「アートの本棚」の東洋美術・日本美術の図書43冊を置かせていただき生徒のみなさんに見ていただきました。昨年の読書週間は西洋美術の図書を展示しました。3人の生徒さんから感想を記入していただきました。

今後の予定 有田敏朗先生作品展 次回通信で詳細をお伝えします

2015年2月2日（月）－17日（火）豊北図書館 水彩画展

2月11日（水）－17日（火）太翔館 特選展